

発言通告書

発言者氏名	本石篤志
発言の会議	令和元年 9月18日 本会議
発言の種類	質疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討論、その他
質疑等の方式	一括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市長

【件名及び発言の要旨】

- 1 福祉部と健康部が連携した「成年後見センター」の設立、「認知症オレンジパートナー」の活動促進及び「横須賀にこっとSOSネットワーク事業」の見直しについて
 - (1) 成年後見制度の利用について、相談体制や地域連携強化のために「成年後見センター」を福祉部と健康部が連携して設立し、全ての人が地域で安心して暮らせるよう権利擁護の推進を図るとの考えに対する市長の所見について
 - (2) 「認知症オレンジパートナー」のボランティア活動などへの参画の度合いを確認し、活動を促進させるとの考えに対する市長の所見について
 - (3) 「横須賀にこっとSOSネットワーク事業」の事前登録者数の伸び悩みが課題となっている現状を踏まえ、QRコードシールの提供やGPS端末の貸与に対する市長の認識について
 - (4) 協力機関の拡大の検討、地元警察との迅速な情報共有の仕組みづくりなど、行方不明の高齢者のより迅速な発見・保護に向けた「横須賀にこっとSOSネットワーク事業」の見直しに対する市長の所見について
 - (5) 「認知症施策推進基本法」の施行を受け、「横須賀高齢者保健

福祉計画」期間後の、本市における「認知症施策推進計画」の策定及び「認知症施策推進会議」の設置検討に対する市長の所見について

2 業務効率化に向けた職員の負担軽減の取り組みの推進と情報セキュリティ対策の充実について

- (1) 業務効率化に向けた職員の負担軽減の取り組みのうち、抽出された課題への見直しの対応として、令和2年度予算に反映されることと思うが、その際は、職員の負担軽減の視点のほか、費用対効果の算定やセキュリティレベルの維持もあわせて検討することに対する市長の所見について
- (2) タブレットパソコンを本会議場及び委員会室の理事者席へ配備し、ペーパーレス化と経費削減を図る取り組みに対する市長の所見について
- (3) 本市における個人情報漏えい事故の件数の推移及び市長の認識について
- (4) 多数の個人情報漏えい事故を起こした事故形態に関する情報セキュリティ研修をさらに充実させて実施し、万全を期したセキュリティ対策を講じることに対する市長の所見について